

社会資本総合整備計画（重点）

令和 7年 4月 1日

計画の名称										広域的な玄関口としてふさわしい賑わいと魅力あるまちづくり（第2期）										重点配分対象の該当		○			
計画の期間										令和 4年度 ～ 令和 8年度（5年間）										交付対象		福岡県、久留米市			
計画の目標																									
・久留米広域連携中枢都市圏の中心である久留米市の玄関口である J R久留米駅前において、都市機能の集積や街なか居住の促進に取り組み、ネットワーク型のコンパクトな市街地の形成及び中心市街地の活性化を図る。																									
計画の成果目標（定量的指標）																									
・中心市街地居住人口比率 ・拠点機能の向上 ・J R久留米駅周辺地価の伸び率																									
定量的指標の定義及び算定式										定量的指標の現況値及び目標値												備考			
										当初現況値 (H29当初)		中間目標値 (R5末)		最終目標値 (R8末)											
中心市街地居住人口比率：久留米市全体の人口に対する中心市街地居住人口の割合 (中心市街地居住人口比率)＝(中心市街地区域居住人口)／(久留米市人口)										5.0%		-		5.7%											
拠点機能の向上：施行地区における、公開空地やオープンスペース等、帰宅困難者等の一時避難場所に利活用できる敷地割合 (拠点機能の向上)＝(公開空地、オープンスペース等)／(施工地区面積)										35.6%		-		47.3%											
J R久留米駅周辺地価の伸び率：駅から半径500m以内の地価平均伸び率の値〔伸び率とは、事業開始前の時点から事業完了時点の伸び率〕 (伸び率)＝(令和7年値)／(H29年値)										100.0%		-		132.2%											
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		10,098 百万円		A		10,098 百万円		B		-		C		-		D		-		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)		0.0%	
交付対象事業																									
A 基幹事業																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (延長・面積等)		市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
A-1	再開発	一般	福岡県	間接	J R久留米駅前第二街区市街地再開発組合	J R久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業		店舗、住宅、業務、駐車場等 1.3ha		久留米市		R4	R5	R6	R7	R8	4,414	1.03							
A-2	再開発	一般	久留米市	間接	J R久留米駅前第二街区市街地再開発組合	J R久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業		店舗、住宅、業務、駐車場等 1.3ha		久留米市							4,414	1.03							
A-3	防省緊	一般	福岡県	間接	J R久留米駅前第二街区市街地再開発組合	J R久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業		店舗、住宅、業務、駐車場等 1.3ha		久留米市							635			地域活性化					
A-4	防省緊	一般	久留米市	間接	J R久留米駅前第二街区市街地再開発組合	J R久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業		店舗、住宅、業務、駐車場等 1.3ha		久留米市							635			地域活性化					
合計																	10,098								
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名		事業内容 (延長・面積等)		市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考					
												R4	R5	R6	R7	R8									
合計																									
C 効果促進事業（該当なし）																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名		事業内容		市町村名 港湾・地区名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考							
												R4	R5	R6	R7	R8									
合計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考						
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																									
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)		事業内容 (面積等)		市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考							
												R4	R5	R6	R7	R8									
合計																									
番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考						

交付金の執行状況

(単位:百万円)

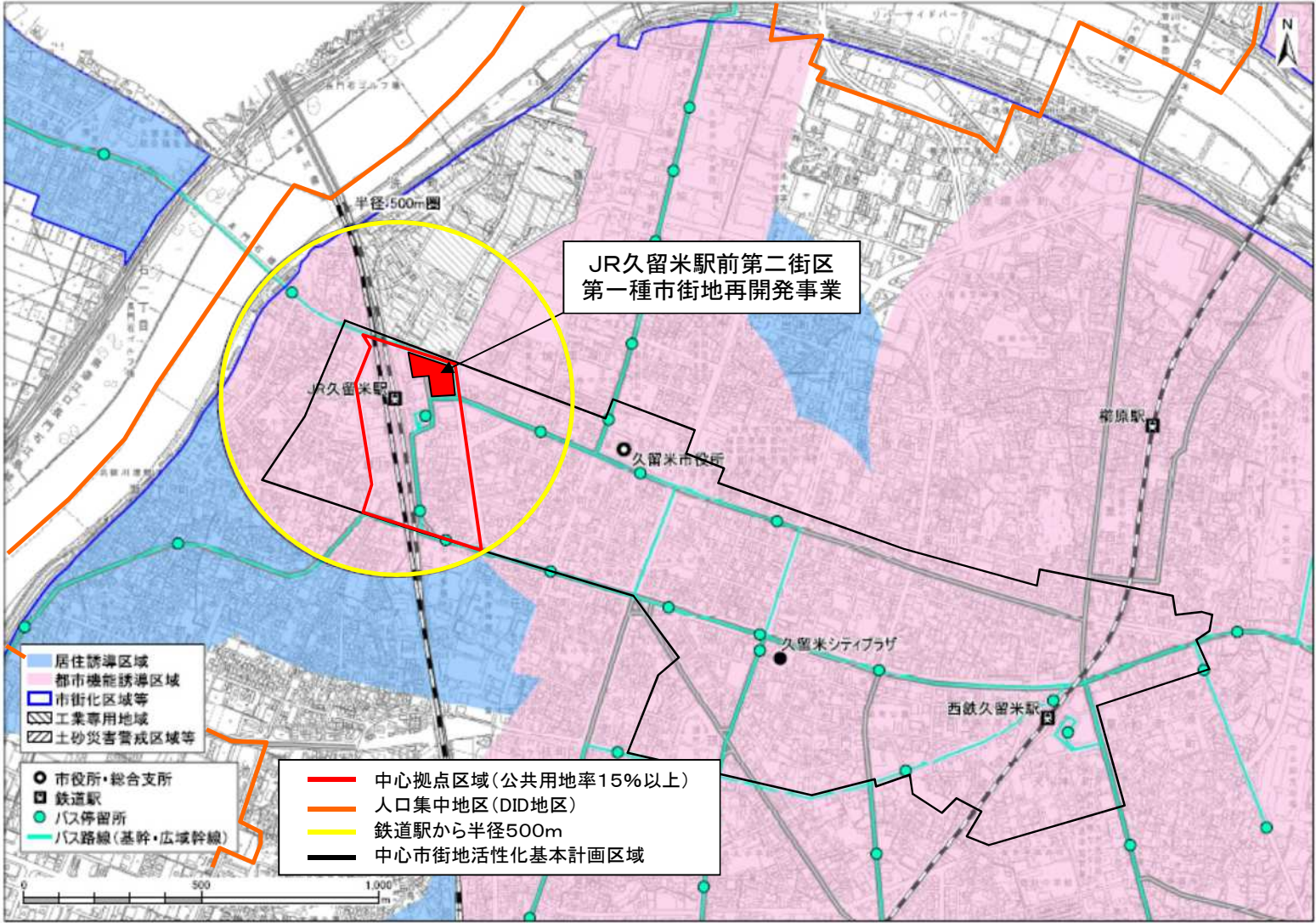
	R4	R5	R6	R7	R8	
配分額 (a)	0	635	663			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0			
交付額 (c=a+b)	0	635	663			
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0			
支払済額 (e)	0	635	258			
翌年度繰越額 (f)	0	0	405			
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0			
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0. 0%	0. 0%	0. 0%			
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-			

※ 令和4年度以降の各年度の決算額を記載。

全体事業費や事業実施期間は計画期間内における数字であるため、必ずしもそれぞれの事業個所全体の数字と一致しない。
また、予算確保の状況や用地買収の浸食などによる変更が生じるため、整備計画は随時見直しを行っている。

参考図面

計画の名称	広域的な玄関口としてふさわしい賑わいと魅力あるまちづくり（第2期）		
計画の期間	令和 4年度 ～ 令和 8年度（5年間）	交付対象	福岡県、久留米市



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 広域的な玄関口としてふさわしい賑わいと魅力あるまちづくり(第2期)

事業主体名: 福岡県、久留米市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 地域の課題を踏まえて整備計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③整備計画の目標と事業内容の整合性等	
1) 整備計画の目標と定量的指標との整合性が確保されている。	○
2) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
3) 整備計画の目標と事業内容との整合性が確保されている。	○
④事業の効果	
1) 十分な事業効果が確認されている。	○
2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1) 整備計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
2) 整備計画について住民等との間で合意が形成されている。	○
⑥地元の機運	
1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○